

① カットパス（断裁線）

カット（断裁）を行うためのパスです。

「カットパス」レイヤー内で作成をお願い致します。

本入稿テンプレートでは、既に弊社にて作成しているため、お客様に作成する必要はありません。

差し込み部分は絵柄が隠れるので、必要な文字・オブジェクトなどの配置はご注意ください。



③セーフティーライン（カット位置より内側 3mm）

切れてはいけない要素（文字やオブジェクト）は、セーフティーライン内へ配置をお願い致します。セーフティーラインより外に配置されている要素がある場合、データ不備扱いとなります。断裁戦（カットパス）より 3mm 内側に配置して下さい。

④塗り足し線（カットパスより外側 3mm）

①カットパス（断裁線）までデザインがある場合は、塗り足し線まで（3mm）背景を引き伸ばしてください。塗り足しが作成されていない場合、「データ不備」としての取り扱いとなります。※塗り足し不要なデザインは該当しません。

作成時の注意事項

【テンプレートご利用前に】

本入稿テンプレートファイルは、Photoshopの互換性を優先して保存しておりますが、Photoshopのバージョンによっては、レイアウトが崩れて表示される場合があります。その場合は、Photoshopのバージョンアップが必要となります。予めご了承ください。

【フォントについて】

Photoshopでのご入稿の際は、フォントは必ず「ラスタライズ（画像化処理）」を行ってご入稿ください。フォントのラスタライズが行われないままご入稿された場合はデータ不備扱いとなります。「ラスタライズ」していただき、再入稿をお願い致します。

【リンク画像について】

リンク画像は本入稿テンプレートファイル内で『埋め込み』していただくか、リンク画像も合わせてご入稿ください。画像ファイルが埋め込みされていないなかったり、リンク画像のご入稿がない場合はデータ不備扱いとなります。再入稿のご協力をお願い致します。

【ドキュメントカラーモードについて】

ドキュメントカラーモードは必ず『CMYKカラー』で設定をお願い致します。RGBカラーや特色で作成されている場合、データ不備扱いとなります。ドキュメントカラーモードを『CMYKカラー』へ変換していただき、再入稿のご協力をお願い致します。

【レイアウトについて】

カットパス（断裁線）までデザイン（背景色や図柄等）がある場合は、カットパスより外側の「塗り足し線（カットパスから外側3mm）までデザインを作成してください。切れては困る文字やオブジェクトはカットパスより3mm内側のセーフティーラインの中に配置してください。

【入稿拡張子について】

Photoshopでのご入稿の際は、「Photoshop EPS」もしくは「Photoshop PSD」でご入稿をお願い致します。

データ作成時のポイント

セーフティライン内に背景色を入れたデザインの場合、切り抜き加工時に僅かなズレによって底部分の紙の色（白色）が見えてしまう場合がありますので、データ作成の際、背景色の塗り足しを差し込み部分の塗り足し線まで追加していただくと綺麗に仕上がります。ロゴや文字等の情報は、カットパスと折りの箇所の3mm以上内側に配置してください。



差し込み部分が、2箇所あります。



差し込み部分まで背景色を入れると綺麗に仕上がります。

